

学校だより 5号

平成26年7月8日(火)



け や き

仙台市立南光台小学校

TEL 251-6330

http://www.sendai-c.ed.jp/~nankosyo/

平成26年度 第1回学校関係者評価委員会の報告

6月20日(金)今年度第1回目の学校関係者評価委員会が開催されましたので、保護者の皆様と地域の皆様にお知らせいたします。

- 日時：平成26年6月20日(金) 10:40~11:40
- 場所：南光台小学校 校長室
- 学校関係者評価委員

学校関係者評価委員	
学校評議員	朝倉かほる様(民生児童委員) 菊地久美子様(P.T.A役員)
地域関係	福田慶司様(連合町内会長) 熊谷弘康様(第7町内会長) 大内行男様(体育振興会長) 齋藤憲一様(市民センター館長) 渡辺幸子様(児童館長) 猪股一博様(南光台中学校教頭)
P.T.A関係	木村 浩様(会長) 大友由美子様(副会長) 清水恵美様(事務長)
学校	丹野富雄(校長) 松川誠一(教頭) 千葉慎一(主幹教諭)

- 内容：〈授業参観〉 8:45~10:20 全学級
〈懇談〉 10:40~11:40

○ 報告・協議

- (1) 今年度の学校経営方針 校長
- (2) 児童の様子等について 教頭
- (3) 教育課程について 主幹教諭
- (4) 協働型学校評価について 教頭

○ 質疑・意見

【要望】

- ・ふれあい広場で野球をすると、ボールが道路に飛んでいき車に当たる危険性がある。子供たちには、学校からも遊び方の指導をしてほしい。
- ・自転車の乗り方について、坂道をスピードを上げて走ったり、危ない乗り方をしたりする場面を見かけることがある。学校からも注意を喚起してほしい。
- ・個人の家敷地内を通過して帰る児童がいる。通らないように注意してほしい。
- ・夏休みになると朝早くに遊びに来る児童がいる。相手の家の都合もあるので常識の範囲内で遊びに行くように指導してほしい。

【意見交換】

□ 重点目標について

- ・南光台小学校、南光台中学校共にどの児童・生徒も比較的良好に挨拶ができていると感じている。
- ・顔見知りの人には挨拶をする子供が多い。大人の側から挨拶や声がけをするように今後も継続することが必要である。
- ・地域の方々に望むこととして、挨拶のほかに「暑かったね」「いってらっしゃい」等もう一言添えてもらえるとさらに良いと感じる。
- ・5時を過ぎても「ふれあい広場」で遊んでいる子供たちには、帰宅するように注意をしたい。

□ 小中連携について

- ・秋の陸上記録会の練習に南光台中学校陸上部の協力をいただいている。また、毎年2月ごろに中学校の先生方に小学校にきていただき授業をしてもらっている。
- ・職員同士の連携として、特別支援教育の研修会を合同で開催している。

□ その他

- ・小学校のノーチャイムで行動する習慣が、中学校で大いに役立っている。9年間を見据えて小中連携して子供を育てていきたい。

【 協働型学校評価について 】

協働型学校評価は、自己評価及び学校関係者評価を通じて、学校・家庭・地域が協働で重点目標を設定し、児童生徒のよりよい姿の実現に向けて協働で取り組み、その成果を確かめる改善活動です。

学校・家庭・地域 三者の願いが込められた重点目標

- 平成26年度の重点目標は、平成24年度から継続して

- 1 進んで挨拶ができるようにする。
- 2 進んで学習する態度を育てる。 になりました。

これは、南光台小学校・南光台中学校共通の重点目標です

- 児童の望ましい姿を実現するために、学校・家庭・地域が取り組むべき具体的内容及び役割分担は以下のとおりです。



1 進んで挨拶ができるようにする。

そのために

- (1) 学校では、発達段階に応じた挨拶の指導を行います。
- (2) 家庭・地域では、家族同士・地域ぐるみで挨拶ができるようにご協力をお願いします。

2 進んで学習する態度を育てる。

そのために

- (1) 学校では、分かる授業づくりと実践に努め、学習の準備など学年の発達段階に応じた学習の約束について指導を行います。
- (2) 家庭では、家庭学習の習慣を身に付けるための声がけをお願いします。
- (3) 地域では、遅くまで遊んでいる子供たちに声がけをお願いします。

学校だよりをむやみに第三者へ公開したり、不当な目的のために利用、複写および複製することを禁じます。